

# まさゆき新聞

M A S A Y U K I S H I N B U N

編集・発行：まさゆき倶楽部事務局

まさゆき倶楽部事務局 東興華空間 目黒区柿の木坂3-3-1 TEL03-3414-7562 FAX03-3410-5130

## ハッケヨ〜イ！ スコットランドは 今日も晴れたった

—お相撲さんがヴァイオリンを弾いている—以前の「まさゆき新聞」の記事を見て、ひどい事を云うなあ(でも当たっているなあ)と思ったら、書いたのは木野さんの父上でしたっけ。今回のスコットランド演奏旅行のピアノストは式守満美さん、大相撲代々の名行司・式守家の血筋です。英国王立音楽大学を満場一致の首席で卒業、あのカーネギーホールでの演奏経験もある満美さんは、いたって物静かで控えめな方。小柄で手も指も実に可愛いんですが、そのフォルテの迫力は、いや、実に、関取なみですね。

かくして、この、ハッケヨ〜イ「大相撲」コンビのスコットランド楽旅は、世界的に有名なコミュニティ、北海に面した「フィンドホーン」でスタートしました。メニューイン以来のヴィルトオーズとして迎えられた木野さん、アンコールを終えた瞬間、会場のユニバーサルホールは総立ちです。「キノ、来年も必ず来るのよ」とおっしゃる地元のお婆さんはCDを三枚もお買い上げ。そして、お二人に用意された、木の香り爽やかな洒落た宿泊コテージはまるで軽井沢の別荘のよう。木野さんも満美さんもとても楽しそうでした。シェトランド島での演奏会の翌日は、いよいよ僕の地元ダンフ

リーズでの「第四回グローバル・ピース・コンサート」です。今回の会場は淋しい村はずれの教会でしたが、実に大勢の方がおいでくださいました。ハーブ、フルート、コーラスに加え、日本の青年たちによる津軽三味線、和太鼓なども大いに注目を集め、その盛り上がりは、木野さん満美さんの「ツイゴイ



ヘンリー・ムーアの「キングとクイーン」、キングが悲鳴を...

ネルワイゼン」で最高潮に達しました。そしてやはりスタンディングオベーションです。その翌日のヴァイオリン・ソロコンサート会場は、産業革命時に栄えた綿糸工場を改造した有名な博物館の一隅、小さいながら音の響きも良く、とても落ち着いたいい雰囲気なんです。ここでの木野さんの超絶技巧ソ

ロは圧倒的。そして、その多彩なプログラムに、皆さん、ど肝を抜かれのけぞり感極まり興奮冷めやらぬ、って感じでしたね。ぼく自身も、いやあ、木野さんてやつぱり凄いなあーと、実に再認識させられた夕べでした。

以前、木野さんはスコットランドでも晴れ男だった、という記事を書かせていただきましたが、今回の会場でも、コンサートが始まる頃には雨が止んでました。いつも、快く出演してくださる木野さんの献身には、僕もスタッフ一同も、実に頭が下る思いをしています。が、気まぐれなスコットランドのお天気は神さまも、「こりゃ、なんとかせんといかんよなあ」と思ってるんじゃないでしょうか。

現在の僕の住まい、ダイニングルームを改装し、約四十人前後がダイナーを取りながら音楽を楽しめるようにしたのが今から三年前。よし、ここを「キノ・メモリアルホール」と命名しよう、女房に云ったら、血相を変えて「それは絶対ダメ！」大反対なんです。どうして？「だって木野さん、まだ元気に生きてるじゃないの」。あ、そうか... それにしても木野さんのスーツケース、まあ重いなんの。はんぱじゃないんです。お酒のボトルに焼酎、おびただしい日本の珠味の数々。なんと僕へのお土産だっておっしゃる。スコットランドの田舎では超貴重品ばかりなんです。嬉しいなあ、有り難いなあ。神さ

号ま、仏さま、雅之さま…その優しい心遣いに、僕のころはずいっと「晴れ」っぱなしでしたね。で、思わず、木野さんを強く強くハグしようと思ったんです。でも木野さんの背中に回した僕の両手がとても届きそうもないのでやめときました。

(フリーライター・スコットランド在住 内間天馬)

## 激励の思い音に乗せ

陸前高田気仙中

### 木野さん(日本フィル)ら演奏

日本フィルハーモニー交響楽団でソロ・コンサートマスターを務める木野雅之さん(48)らは6日、陸前高田市矢作町の気仙中(越恵理子校長、生徒94人)でミニコンサートを開いた。国内外活躍するプロの演奏が生徒を元気づけた。

木野さんのほかピアニストの平沢匡朗さん(49)、指揮者の松元宏康さん(36)、バイオリニストの大槻文香さん(21)が来校。1、2年生約60人を前にクラシック音楽や童謡など10曲を披露し、生徒も伴奏に合わせて合唱するなど交流した。

平成24年4月1日  
熊谷祐奈さん(2年)は「気持ちのこもった演奏ですてきだった。応援に込められるように頑張りたい」と感謝。被災地で復興支援コンサートを続ける

木野さんは「子どもたちが元気に歌う



姿をみることで良かった」と語った。

(岩手日報2012年2月7日)

## 弦の音三陸に満ちる

宮古 木野さん(日本フィル)ら公演

バイオリニスト木野雅之さんらの復興支援コンサートは7日、宮古市栄町の三陸鉄道宮古駅ホームに停車中の列車内で開かれ、クラシックファンら市民が心安らぐ時を満喫した。

木野さんのほかピアノ・チェンバロ

の平沢匡朗さん、木野さんの弟子でバイオリンの大槻文香さんが出演。指揮者松元宏康さんの進行で、バッハの線上の Aria や北上夜曲など美しい音色が電車内に満ちた。

木野さんは日本フィルハーモニー交響楽団のソロ・コンサートマスター。大の鉄道ファンで三陸鉄道のファンクラブ会員でもある。



三陸鉄道の列車内でバイオリンを奏でる木野雅之さん

会場に一番乗りした同市大通り4丁目の荻原宏一さん(73)は「すばらしい演奏を電車の中で聞けるなんて一生に一度の機会だ」と感激に浸っていた。

(岩手日報2012年2月8日)

## 大物 木野雅之氏との交流

平成24年7月6日(金)午後、チャイコフスキーのバイオリン協奏曲を横須賀芸術劇場で木野雅之氏と共演する事になりました。久しぶりの事で、大変楽しみです。

前回の共演は平成9年11月、当時私が首席客演指揮者を務めていたルーマニアの国立ポトシヤニフィルで、ペーリーベン(3重協奏曲(バイオリンが木野氏、ピアノは現桐朋学園大教授の小森谷泉氏、チェロはスイスルガーノ響ソロチェリストの山下泰資氏)の共演だったので、15年も前のことです。このルーマニア演奏旅行は、外務省の外郭団体「国際交流基金」の芸術家派遣プログラムによるもので、3人のソリストとルーマニア国立ヤシ歌劇場管弦楽団常任の井上宏一氏と私の計5人が派遣されました。

そのあとはヤシという町のオペラ劇場のホワイエで3人の室内楽コンサート、それからブカレストのジョージエネスコフィルと木野氏お得意のシベリウスの協奏曲共演、このコンサートは井上宏一氏が振り、小森谷氏はグリーク、山下氏がロココ変奏曲を共演しました。

ジョージエネスコフィルはかつてチェリビダツケが常任を務めたルーマニアの名門で、日本でいえばN響にあたるヨーロッパでも一流のオケです。1

9世紀の優雅な雰囲気を残すアテネ音楽堂での柔らかい響きをバックに、木野氏お得意のシベリウスをよどみなく演奏したのが今でも鮮明に記憶に残っています。会場は広く見えるけど、椅子の幅などが広く、800人しか収容できないため、1600人の定期会員のために、2日間同一内容で3人の日本人ソリストが熱演したのは、圧巻でした。

2週間ほどの旅の間、気付いたのは、木野氏は殆ど練習しないのに、オケとの合わせが始まってみると完璧な演奏をする「大物演奏家」でした。しばらくすると当時パリで勉強中の妹の木野真美さんが友達と聴きにやってくる、練習の後など皆で賑やかにレストランで食事をしましたが、木野氏の前には皿敷がひときり多く並ぶ「大物」でもありました。ルーマニア料理はマイルドで、油っこくもなく日本人にあう料理なので、楽しい旅でした。

それから2年ほどしてピアニストとしてすっかり成長した木野真美さんがザルツブルグのモーツアルトコンクールにアジア人としてはじめて入賞したとの報が届き、早速鎌倉でリサイタルをしてもらいました。モーツアルトコンクールはまずテクニックがないと入賞できないのですが、それにまじて、音の作り方に日本人離れした才能を感じました。

平成24年4月1日

平成17年には、私の主宰する湘南

エールアンサンブルが、平成17年にトヨタ自動車のスポンサーにより音楽使節として、ロンドン郊外のエプソン、パリ郊外のヴォークレソン、チェコのプラハで演奏する事になり、英国公演では雅之氏に現地のマネージメントを紹介してもらい、又フランスではパリ在住の真美さんに、解説等のほか、自宅のピアノを練習に貸して頂いたり、すつかり二人にはお世話になりました。

その後も雅之氏とは白馬でばったり会って長野名物「おやき」をご馳走になったり、真美さんは子守歌のCDを日本で出すという事で、一緒に来日したソプラノのマーシーメスさんを鎌倉散策に案内したりしました。

雅之氏は大物なので、新聞記事など読んでいけばその動向は分かります。昨年9月は週刊新潮の「週刊食卓日誌」で、最近の体重は100キロと知りましたが、講師コメントは体重は関係ないとのこと、良かったですね。しかし



ルーマニア国立ヤシ歌劇場管弦楽団を指揮する中島良能

評点は50点?!。ここで、今回共演して頂く日野原重明祝祭管弦楽団とその横須賀公演について触れておきたいと思えます。日野原先生は、現在100歳、なお現役として活躍中の医師として著名な方なので説明の必要がないと思えますが、その日野原先生が、5年前藤沢で行われた新老人の会神奈川支部の発足記念講演をされた際、私の主宰するオーケストラ「湘南エールアンサンブル」が祝賀演奏をしました。曲目はモーツァルトのクラリネット協奏曲、ソリストはN響首席の磯部周平氏、私が指揮をしました。

以来、先生の名前を冠した日野原重明祝祭管弦楽団の名でこれまでポストン、ニューヨークを含む22回の各種編成による公演を行っています。今回の横須賀公演は概略下記のとおりです。

日時 7月6日(金)午後13時開演

場所 横須賀芸術劇場大ホール  
内容 日野原先生の講演  
チャイコフスキー バイオリン協奏曲

木野雅之(バイオリン)

指揮中島良能日野原重明祝祭管弦楽団  
注)演奏は3時ごろからの予定  
会費1500円主催新老人の会神奈川支部

なお入場券は毎回2カ月前には売り切れるので、まさゆきクラブ会員の皆様には中島が特別手配させていただきました。会場は5階まであり、1-3階が主催者の会員等の為に1500円で発売されますが、4階席は3階までしかエスカレーターがなく、階段で1階上がつて頂く関係から、1000円で関係者に発売されますので、この券を特別手配させていただきます。

1.4月中旬にまさゆき新聞他に7月6日のチラシを同封し、会員宛に送る。  
2.7月6日のコンサートを私の文章をうけてまさゆきクラブで入場券の申し込みを取りまとめる。(5・15締切)  
3.申し込み数の入場券を中島から伊藤様に送る。

4.まさゆきクラブ会員はチラシ記載の方法で個人として申し込み事も出来る。  
申込先 2510038 藤沢市鶴沼松が岡2-19-23 中島良能

Tel/Fax 0466-25-3655

yoshi-nakajima@jcom.home.ne.jp

(指揮者 中島良能)

## 木野雅之スケジュール 2012年4月~2012年9月

ソロ	日時	公演名	場所	共演者	曲目
☆	4/3(火)20:00	ギトリス90歳記念ガラコンサート	フランス パリ サル ガヴォー	マキシム ヴェンゲロフ(VI)他	ヴィエニャフスキ ファウスト他
☆	4/4(水)20:30	リサイタル	フランス パリ パッシー アンシアシオン教会	橋本杏奈(CI)他	ミヨー トリオ他
☆	4/7(土)14:30	リサイタル	フランス パリ サン ジェルマン アン レー ドビュッシーの家	木野真美(Pf)	ドビュッシー 狂詩曲第1番他
	4/14(土)14:30	日フィル第349回名曲コンサート	東京 サントリーH	小林研一郎(Cond)	ベートーヴェン 交響曲第7番他
☆	4/16(月)17:00	木野雅之と愉快な仲間達	東京 聖路加ルーク	見角悠代(Sop)他	
☆	4/17(火)19:30	松田真樹と仲間達	東京 六本木スイートベイジル	松田真樹(Comp)他	ヒナステラ パンペアーナ第1番他
☆	4/21(土)20:00	情熱のメッセージリサイタル	福岡 大牟田ガーデンホテル	中野喜美子(Pf)	ベートーヴェン 春他
	5/1(火)	日フィルコンサート	東京 サントリーH	中村絃子(Pf)他	
☆	5/6(日)	宮城教育大学OBOGオケコンサート	宮城 仙台		ベートーヴェン ヴァイオリン協奏曲第2番他
☆	5/8(火)20:30	浴衣でコンサート	神奈川 箱根仙石原仙郷楼	平井真奈美(Vc)	ヘンデル パッサカリア他
☆	5/12(土)18:00	日フィル第277回横浜定期	神奈川 横浜みなとみらい	アレクサンドル ラザレフ(Cond)	グラズノフ ライモンダ他
☆	5/13(日)15:00	日フィル杉並シリーズ	東京 杉並公会堂	アレクサンドル ラザレフ(Cond)	グラズノフ ライモンダ他
	5/18(金)19:00	日フィル第640回定期	東京 サントリーH	上原彩子(Pf)他	チャイコフスキー ポーランド他
	5/19(土)14:00	日フィル第640回定期	東京 サントリーH	上原彩子(Pf)他	チャイコフスキー ポーランド他
☆	5/20(日)	発表会	東京 二子玉川オーキッドサロン	柴田恵奈(VI)他	
☆	6/2(土)18:30	リサイタル	兵庫 リパティかこがわ	菊地珠里(Pf)	エルガー 気まぐれ女他
	6/6(水)13:50	日フィル江戸川学園コンサート	茨城 取手江戸川学園	正戸里佳(VI)他	チャイコフスキー 懐かしき土地の思い出他
	6/6(水)15:10	日フィル江戸川学園コンサート	茨城 取手江戸川学園	正戸里佳(VI)他	チャイコフスキー 懐かしき土地の思い出他
	6/9(土)18:00	日フィル第278回横浜定期	神奈川 横浜みなとみらい	仲道郁代(Pf)他	ショスタコーヴィチ 革命他
	6/10(日)14:30	日フィル第351回名曲コンサート	東京 サントリーH	シーヨン ソン(Cond)他	ワーグナー ニュールンベルグのマイスタージンガー他
	6/15(金)19:00	日フィル第641回定期	東京 サントリーH	小林研一郎(Cond)	シューベルト 未完成他
	6/16(土)14:00	日フィル第641回定期	東京 サントリーH	小林研一郎(Cond)	シューベルト 未完成他
	6/17(日)~19日(火)		裾野、箱根		
	6/24(日)14:00	日フィルコパケンガラ	東京 オペラシティ	中村絃子(Pf)他	ムソルグスキー 展覧会の絵他
☆	6/25(月)~7/1(日)	リサイタル	イギリス ロンドン		
☆	7/2(月)	フォルテサロンコンサート	東京 聖路加ルーク	見角悠代(Sop)他	
☆	7/6(金)13:00	コンサート	神奈川 横須賀芸劇	中島良能(Cond)他	チャイコフスキー ヴァイオリン協奏曲他
☆	7/8(日)	リサイタル	東京 二子玉川オーキッドサロン	木野真美(Pf)	
☆	7/10(火)	リサイタル	東京 大泉学園ゆめりあH	木野真美(Pf)	
☆	7/14(土)14:00	桐の響	岐阜 サラマンカH	小川茂子(Sop)他	
☆	7/25(水)~30(月)	合歓の郷セミナー&コンクール	三重 合歓の郷		
	8/3(金)~6(月)	日弦協セミナー	長野県 小海リエックスホテル		
☆	8/8(水)or8/10(金)	リサイタル	北海道 桑園JR北海道本社	藤本史子(Pf)	
☆	8/9(木)19:00	リサイタル	北海道 札幌キタラ小H	藤本史子(Pf)	
☆	8/18(土)	無伴奏リサイタル	東京 御岳山		
☆	8/24(金)19:30	オックスフォード協奏曲コンサート	イギリス オックスフォードタウンH		ベートーヴェン ヴァイオリン協奏曲第2番他
	8/27(月)~30(木)	トリオ ミンストレル合宿、コンサート&セミナー	静岡 伊豆川奈ザンクロスリゾート	平井麻奈美(Vc)他	
☆	9/2(日)13:30	名古屋ブームスリングシンフォニカ第3回定期演奏会	愛知 名古屋芸文	山上純司(Cond)他	ブームス ヴァイオリン協奏曲他
	9/6(木)~9(日)	球磨川音楽祭			
☆	9/7(金)19:00	アンサンブル東西コンサート	熊本 人吉カルチャーパレス	廣田文自(Perc)他	廣田 おてもやん他
☆	9/8(土)19:00	リサイタル	熊本 多良木交流館石倉	平沢匡朗(Pf&Gem)	ベートーヴェン 春他
☆	9/14(金)	しあわせを呼ぶコンサート	神奈川 宮前市民館	久保田悠太香(Cond)他	
☆	9/16(日)~27(木)	スコットランドDG地球救援音楽祭	スコットランド ダンフリーズ他	藤本史子(Pf)他	
	9/28(金)	トリオ ミンストレルコンサート	福岡 博多あいれふ	北住淳(Pf)他	ドビュッシー ミンストレル他
	9/30(日)14:00	トリオ ミンストレル	兵庫 西宮芸文小H	小川剛一郎(Vc)他	チャイコフスキー 偉大な芸術家の思い出他